



八戸市美術館
Hachinohe Art Museum

令和6年4月～10月開催の

展覧会・プロジェクト紹介



詳しくはこちら
☎美術館 45-8338

収蔵品をより深く味わうコレクション展をはじめ、楽しく遊びながら体感できる企画を開催します！

開催中！ 展示室の冒険

展示室でくり広げられる冒険をテーマに、当館コレクション約70点を展示。「展示室の管理人」が残したヒントやアイテムを活用しながら、自らの感覚と関心で作品と出会い、それぞれの冒険をお楽しみください。

会期 4月20日(土)～6月24日(月)

観覧料 一般800円、高校生以下無料 ※団体料金、各種割引あり

展示作家 明山應義、岩沢喜作、岩館千松、佐藤淳子、下村正二 ほか



岩館千松
《たなばた》
1980

開催中！ AOMORI GOKAN アートフェス エンジョイ！アートファーム！！

青森県内の現代美術を楽しむ5つの美術館・アートセンターを中心に「AOMORI GOKAN アートフェス」を初開催。八戸市美術館では「ジャイアントルーム」で、八戸市在住の5人のアーティストが絵画や版画、写真やダンスなど、さまざまなジャンルで来館者の皆さんと共につくってゆくプロジェクトを展開します。

会期 4月13日(土)～9月1日(日)

参加作家 磯島未来、漆畑幸男、しばやまいぬ、蜂屋雄士、東方悠平



5人の参加作家

今後の展覧会スケジュール

企画展(有料)

会期	タイトル	内容
7/6(土)～9/1(日)	tupera tuperaのかおてん。	クリエイティブ・ユニット tupera tupera のアイデアとユーモアの源泉である「かお」がテーマの展覧会です。絵本原画だけでなく、床や空間で遊びながら体感できる作品を展示します。(主催:青森朝日放送)
10/12(土)～ 7年1/13(月・祝)	風のなかを飛ばす種子 青森の教育版画	1950年～70年代に八戸市内の中学校で作られた、当館所蔵の教育版画を中心に、青森の教育版画や郷土の版画家の作品を紹介。また、THE COPY TRAVELERS (アーティスト・ユニット)と市内の子どもたちによる作品も制作します。

コレクションラボ(無料)

会期	タイトル	内容
開催中～7/8(月)	コレクションラボ007 大久保景造と八戸文化	画家として、抽象、具象、えんぶりの墨彩と多様な絵を描いたのみならず、詩人、ジャズ喫茶「車門」のマスター、カルチャー雑誌の編集長など、多彩なジャンルの文化人であった大久保景造を紹介します。
7/13(土)～10/28(月)	コレクションラボ008 彩る書	墨の世界に浸り濃淡や筆致などを感じながら、作品に面白みや趣の彩りを加える楽しみ方を探ります。



(左)tupera tupera(床田 勇男)
撮影:阿部高之 ©tupera tupera

(中)八戸市立湊中学校養護学級生徒
《虹の上をとぶ船総集編II 星空をペガサスと牛が飛んでいく》1976

(右)大久保景造《茅草》制作年不詳